

## 本市からの課題

## 課題1

障害福祉サービス等の必要量見込の算出方法について

- 現行計画では、障害福祉サービス等の見込量については、一部サービスを除き、基本的には利用状況のトレンド（3ヶ年の増減率など）により算出しているところである。
- しかしながら、近年、就労系障害福祉サービス（就労継続支援）や障害児通所支援事業（放課後等デイサービス・児童発達支援）の利用者の急増に伴い、その見込量の算出が非常に難しくなっている。
- 国の基本指針においては、見込量の算出にあたっての様々な勘案事項が示されている。
- 他都市の状況や国の示す勘案事項を踏まえたより効果的な算出方法等があれば提案していただきたい。

## 課題2

本市において前回実施したアンケート調査項目から変更等を行うべき設問内容

- 今回の実施予定のアンケートについては、現行の尼崎市障害者計画（第4期：令和3年度～令和8年度）の進捗管理を行うものでもあるが、国の法改正や基本指針の見直し、近年の社会情勢等を踏まえて新規・変更するべき設問内容があれば、提案（例示）していただきたい。

以上

本課題に対する提案（回答）については、募集要項の「6 企画提案書等応募書類」の「(2) 企画提案書」の内容に含めて作成してください。